



学校だより

平成 29年 8月 25日

第 6 号

仙台市立人來田小学校

Tel 243-2185

URL: <http://www.sendai-c.ed.jp/~hitosyo/>

E-mail: hitosyo@sendai-c.ed.jp

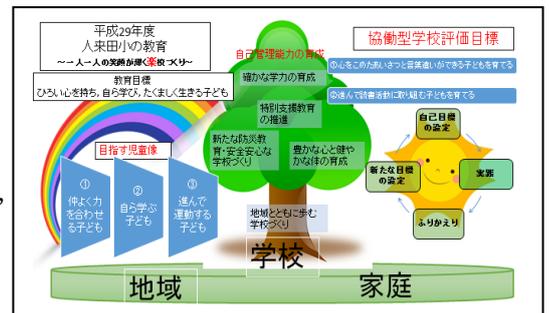
学校評議員会・学校関係者評価委員会が開催されました

7月5日（水）10時より、学校評議員会・学校関係者評価委員会が開催されました。学校評議員は校長の求めにより学校経営に関して意見を述べ、学校関係者評価委員は人來田小学校の学校評価の充実と改善のため、地域から信頼され、地域とともに育つ学校の運営を目指して、自己評価及びその改善に向けた取組が適切であるかを評価いただくものです。いずれも、学校が、保護者や地域住民の皆様、関係機関の皆様の信頼に応え、家庭や地域と連携協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から、より一層地域に開かれた学校づくりを推進していくことをねらいとしております。本校では、地域の方、保護者、関係機関の方に、委員をお願いしております。

平成 29年度学校経営について

はじめに、校長より「学校経営の基本方針と主な取組」についてランドデザインを使って説明しました。次に、「協働型学校評価重点目標」について、今年度も「心を込めたあいさつと言葉遣いができる子どもを育てる」と新たに「進んで読書活動に取り組む子どもを育てる」の2つを柱に学校、家庭、地域で取り組んでいくことを説明しました。

人來田小ランドデザイン



児童の様子について

5月に実施した児童アンケートの結果を報告しました。「学校は楽しいですか」の問いに12名（5%）の児童が「あまり楽しくない」「楽しくない」という回答をし、詳しく聞き取りをすると児童同士のかかわりの中でのトラブルもあり、継続して注意深く観察していくことを伝えました。また、仙台市で連続して発生した中学生のいじめ自殺は、人ごとではなく、本校でも「命を大切にす授業実践」「担任と児童の面談の実施」等を行い、保護者や地域の皆様と情報を共有しながらいじめの未然防止、早期発見に努めていくことを確認しました。

学校関係者評価委員の皆様から

- 授業参観を終えて
 - ・ のびのびとした学校になってきているように感じる。
 - ・ 楽しく授業をしていて、『楽校』がよく伝わってきた。
 - ・ 先生方の指導がすばらしく、感心した。これからは先生方の特色を生かしてほしいと思う。
 - ・ 授業を参観して自分の小学生時代とは違い驚いた。



- あいさつや言葉遣いについて
 - ・あいさつ運動は押しつけにならないようにしていくことだ大切だと思う。いろいろな子がいるのであいさつをしたくてもできない子もいると思う。そこは強制しないで大人の方でその子を理解してあげることが大切である。
 - ・子どもたちの様子を見てみるとあいさつができていていると感じる。不審者情報などある中で人を見ながらあいさつしなければならない。大変な時代だと感じる。
 - ・児童館でもあいさつを大切にしている。また言葉遣いについても指導しており、気になるときには家庭に連絡している。

- 読書活動について
 - ・図書館前が本を読みたくなるような雰囲気になった。是非たくさんの本と出会い、進んで読書に取り組んでほしい。

- いじめについて
 - ・子どもにとって、ほっとできる環境を整える。安心できる居場所や仲間をつくることが大切である。

- その他
 - ・冬に昇降口が開くまで、外で寒そうに待っている児童がいる。何とか対応できないだろうか。
⇒学校は児童の安全を守る理由から、あまり早く登校しないように声がけをしている。昇降口は7時30分に開けるようにしているが、家庭の事情等でどうしても7時30分前に登校しなければならないときは事前に連絡してほしい。

 - ・地域で情報共有のシステムがあるといいのではないだろうか。
⇒不審者や熊の目撃情報は、現在近隣の小中学校で情報を共有している。緊急メールでは、保護者の他に児童館や人来田保育所にも配信している。今後は、ポッケの森さんとも情報を共有していく。

こんなにきれいになりました

学校北側緑地帯

7月21日(金)、25日(火)の2日間、太白区公園課による学校北側緑地帯の下草刈りが実施されました。10月には、この緑地帯で5年生が太白区公園課や森林ボランティアの皆さんと環境学習を行う予定です。



校庭西側と南側緑地帯

西側の校庭側フェンスと道路フェンスの間の部分と南側の校庭側フェンスと民家の間の部分の下草を8月2日(水)に刈りました。樹木の剪定も今後予定しております。

